

発行所：石川自治センター

発行者：石川自治センター長 大竹富雄

〒 963 - 7859

石川町字南町 36

TEL 26-1554 (FAX も同)

石川自治センター だより



2019 みんなのまちなか朝市

今年も宜しくお願ひ致します。5/18~11/16 毎週土曜日



5月18日まちなか朝市(山田達也会長)が9年目のスタートを切った。午前7時よりオープニングセレモニーを行ない7時10分頃販売開始となり、約6ヶ月ぶりの朝市は開催を待ちわびて来店した多くのお客様で賑わった。

オープニングセレモニーでは、石川地区まちづくり委員会(主催)を代表して、瀬谷好勝委員長が、来場者への御礼と多くの方々ご利用していただきたいと述べた。来賓挨拶では、石川町長塩田金次郎様より、「まちなか朝市を応援して行く」と、力強い言葉。

葉をいただいた。石川町議会議長下山田和雄様からもお祝いの言葉をいただいた。販売者を代表して山田会長からは、今年もお客様に楽しんでいただける企画、昨年好評だった月初めのお楽しみ抽選会を継続する等、多くのお客様にご利用して下さいと呼び掛けた。今年、地野菜の生育不良等から例年より1週間遅くなつてしまいました。が、昨年以上に楽しんでお買い物が出るよう工夫して参ります。ご家族やお友達お誘い合わせお越し下さい。出店者一同お待ちしております。出店者を随時募集、石川自治センターへ問合わせ下さい。26・1554



22(日)青少協石川地区協議会総会が自治センターに委員15名が出席した。新役員は、会長西牧敏幸氏(新町区)、副会長味原孝一氏、理事角田香氏、監事松下亮介氏・秋山晴彦氏が選出された。協議に先立ち西牧会長より「桜まつりでの県石・学石高生の活躍や小学生外の挨拶がすばらしい」とお褒めの言葉をいただき、皆さんで見守りしようと呼び掛けた。30年度事業及び決算報告、令和元年度事業計画、予算が承認された。

石川自治センター「まちなか工房つくっぺ」藤手芸教室(矢内文子先生)が3年連続での出店が決定した。教室は、毎週火曜日午後1時から教室を開催している。今年で7年目を迎えて、県内各地より多くの生徒さんで日々技術習得に励んでいる。出店には、矢内先生の作品を始、生徒さんの作品山葡萄バスケット、財布、アクセサリー、小物約2百点が出品される。



H30 出店の様子



工房3教室は、5月3日~5日の3日間白河市大信村すずめの学校「くまがい草まつり」へ、藤手芸・粘土(三本木美智子先生)・ak人形(小玉ひろあき先生)教室が参加した。4回目の参加となり顔なじみのお客様も多く、作品を楽しみにしている様です。工房や各教室の様子や作品制作過程等を説明しながら販売していた。

まちなか工房つくっぺ「藤手芸教室」三島町第33回工入まつりに出店が決定した。石川町のPRに役!

生涯学習 レディース・スクール、石川寿大学開講



レディース4学級は、令和元年度開講式を行い学習活動がスタートした。

9日きたすは、町公民館の移転により今年度から石川自治センターで行われる。11名の学級生が出席した。学習計画外について話し合いが行われた。運営委員は、委員長竹島君氏、副委員長中村由子氏、会計手塚久美子氏が選出され運営にあたる。

9日新田は、新田ふれあいセンターに15名の学級生が出席、レディース運営、学習計画(事業内容)について意見交換をした。移動研修は文化祭作品展示や自主学習等において、ものづくり活動に役立てる為に行うことを確認した。新運営委員は、委員長鈴木京子氏、副委員長本間浩子氏、会計鈴木定子氏らが運営にあたる。



14日外楨は王子平集会所で11名が出席した。学習計画では、6月移動研修に「バリウム制作(那須町)、自主学習では、保健センターの指導を仰ぎ「ストレッチ」を行うことも決めた。運営委員には、委員長水野昭子氏、副委員長小松信子氏、会計山田真美氏が選出された。

16日猫啼は西田屋で10名が参加した。学習計画では、7月「日光彫体験学習」を行う、12月にはフラワーアレンジを行う。運営委員には、委員長小豆畑ケイ子氏、副委員長吉田マチ氏・長田節子氏、庶務会計長田よし子氏が運営にあたる。開講式終了後は、石川支援学校常勤講師保住享子先生を講師に招き「若い声を取り戻そう」をテーマに講話のレッスンを行った。写真は発声前のウオミングの様子。

16日石川寿大学23名が出席し開講式と学習会を行った。今年度より石川自治センターで行う。開講式では、大竹センター長より「健康第一に心掛け楽しく学んでください」と激励の言葉をいただき、永沼委員長からは「楽しく学習しましょう」と挨拶があった。今年度の学習計画については、講話やものづくり体験教室、移動研修と楽しみな学習内容となっている。学習会は、世間を騒がせている「なりすまし詐欺について」福島県警本部企画課

生活アドバイザー金澤幸生先生を講師に招き、なりすまし詐欺の現況や手口等について学んだ。「泥棒と詐欺は無くならない」と言う。なりすまし詐欺被害者の多くは65歳以上の高齢者で86%の女性が被害に遭っている。アンケートを取ると「皆さん知っていた。私は騙されたい」と言う方が被害者となっている様だ。いわき市では、90歳の女性は何回も騙され1千万円の被害に遭っている。対策として、家庭用電話を取り外すか、留守番電話機能を取り付けることが、騙されない方法の一つであり、留守電にはメッセージしないそうである。電話を掛けて来るのは男性が多く被害に遭うのは女性が多いそうです。健康第一、お金第二、大切にしなければなりませんね。



6月度行事予定*諸般の事情により日時等変更になる場合もあります。

日	曜	行事予定	備考
6	木	レディース合同学級 18:30~	町民グラウンド
7	金	防犯協会石川支部役員会 18:30~	当町 林魚店
8・9	土・日	第33回工人まつり 籐手芸教室出店	三島町
9	日	レディース外楨移動研修 8:30~	那須町
12	水	石川地区まちづくり委員会 18:00~	石川自治センター
18	火	石川寿大学学習会 9:30~	石川自治センター
20	木	新田寿健康大学学習会 9:30~	新田ふれあい
24・25	月・火	籐手芸教室移動研修	妙高市
毎週土曜日		1.8.15.22.29 まちなか朝市 7:00~	石川自治センター

新田寿健康大学(小豆畑幸司委員長)は、16日5月学習会を行い22名が参加し、文教福祉複合施設モトガツコ・鈴木重謙屋敷を見学した。モトガツコへ初めて来たと言う方もいて、施設の天井等に戸惑いを感じていた。鈴木重謙屋敷では、座敷に上がり明治時代の様子や建物構造の説明を受けた。

